

科目名	精神看護学特論Ⅱ (Advanced Study on Psychiatric & Mental Health Nursing Ⅱ)			科目コード	M214
選択区分	選択	履修時期	1後	単位数 (時間)	2 単位 (30時間)
担当教員	中平 洋子・越智 百枝・畦地 博子*			関連DP	
授業概要	精神看護学特論Ⅰで学んだ対象理解に基づき、精神看護の対象となる人々を支援するための概念や理論、先駆的な実践活動について教授する。本講義では、事前に課題を提示し、学生が自己学習し作成した資料を共有すること、議論することで学習を深める。				
授業目標	精神看護の対象となる人々が、病気や障害を持ちながら地域社会で生活することや、成長・発達していくことを支援するための概念や理論を学修し、それらを活用した看護実践について考察することができる。				

授業内容とスケジュール

回	項目	担当者
1	オリエンテーション	中平洋子
2	援助のための概念 エンパワメント	
3	援助のための理論 家族システム論 (1)	
4	援助のための理論 家族システム論 (2)	
5	援助のための理論 認知行動療法 (1)	
6	援助のための理論 認知行動療法 (2)	
7	援助のための理論 ソリューション・フォーカスト・アプローチ (1)	越智百枝
8	援助のための理論 ソリューション・フォーカスト・アプローチ (2)	
9	援助のための理論 グリーフ・ワーク	中平洋子
10	援助のための理論 セルフヘルプグループ	
11	援助のための理論 看護コンサルテーション (1)	畦地博子 中平洋子
12		
13	援助のための理論 看護コンサルテーション (2)	越智百枝
14		
15	まとめ 発表	中平洋子 越智百枝
成績評価方法	各テーマのプレゼンテーションおよび討議内容 (40%)、最終レポート (60%) で評価する。	
必携あるいは参考図書・文献	参考図書 ①ドナ・M・スタック、貝谷 久宣訳：認知行動療法・薬物療法併用ガイドブック、金剛出版。②ピーター ディヤング、インスー・キム バーク 著、桐田 弘江、玉真 慎子、住谷 祐子訳：解決のための面接技法—ソリューション・フォーカスト・アプローチの手引き、金剛出版。③水澤 都加佐、スコット ジョンソン著：悲しみにおしつぶされないために—対人援助職のグリーフケア入門、大月書店。④野末聖香編：リエゾン精神看護、医歯薬出版。⑤宇佐美しおり、野末聖香編：精神看護スペシャリストに必要な理論と技法、日本看護協会出版。その他は適宜紹介する。	
授業時間外の学習について		
関連科目		
備考	精神看護学特論Ⅰを履修していることが望ましい。	